

犬山 MOMOTARO トレイルランニングレース環境報告書

2026.3.20

犬山 MOMOTARO トレイルランニングレース

実行委員長 後藤慎一

【環境モニタリングの概要】

・モニタリングには、自然環境・歩道への影響を把握する『環境影響モニタリング』と、大会等の当日の一般利用者への影響を把握する『利用影響モニタリング』の2つを実施した。

・環境影響モニタリングでは、大会等の前及び大会等の後に同じモニタリング地点を観察し、その結果を比較することにより大会等による環境への影響を把握する。

・利用影響モニタリングでは、大会等による登山者や一般利用者の利用への影響を、大会等の当日のランナーと登山者・一般利用者が混在する地点でモニタリングするとともに、登山者・一般利用者からのクレーム収集により把握する。

・その他、大会等の関係者（ランナー含む）からのコメント、苦情等の情報があった場合には、環境報告書に記載する。

・上記は平成29年3月 環境省 自然環境局 国立公園課から出された「国立公園内で開催されるトレイルランニング大会等におけるモニタリングの手引き」を参考として犬山 MOMOTARO トレイルランニングレース実行委員会が実施するものである。

【結果Ⅰ：環境影響モニタリング】地点Ⅰ～Ⅱを大会前後でモニタリングし、地質的変がないことを確認した。

地点Ⅰ：栗栖林道（271人通過）

判定：影響なし



地点 2：栗栖林道終点（226 人通過）

判定影響なし



地点 3：ロングとラン&トレイル分岐（226 人通過）

判定影響なし



地点 4：川平登山口（146 人通過）

判定影響なし



地点 5：中電鉄塔/羽黒中濃線 No13 鉄塔（146 人通過） 影響なし



地点 6：川平登山道分岐（特別保護地区：146 人通過） 影響なし



地点 7：中電鉄塔/羽黒中濃線 No9 鉄塔（226 人通過） 影響なし



地点 8：大平山登山口（226 人通過） 影響なし



地点 9：大平山登山道（特別保護地区：226 人通過） 影響なし



地点 10：大平山下りとせせらぎ小径の合流地点（226 人通過） 影響なし



地点 11：せせらぎ小径渡渉箇所（226 人通過） 影響なし



地点 12：せせらぎ小径ゴール手前（226 人通過） 影響なし



【結果 2：利用影響モニタリング】大会開催地である犬山市及び犬山市栗栖地区区長への大会の影響によるクレームはなし。また大会当時にコース上を利用した登山客（ハイカー）からのクレームはなかった。

【総評】今回の犬山 MOMOTARO トレイルランニングレース開催によって、使用したこの地域の登山道、遊歩道に影響はなかったと判断した。しかし今後も長期的に環境調査を継続する必要があるため、次回大会開催前後でも環境調査を行うこととする。

【参考：モニタリング地点 1～12】

